

子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘よい～

令和6年11月29日
長崎市立畝刈小学校
学校だよりNO. 94
校長 田中 成年

＜子ども真ん中教育＞

～子供たちの作品をご紹介～

校内各所に、子供たちのアイデアあふれた作品を新たに掲示しております。他にも、委員会の掲示物や畝刈小学校の職員が子供たちのために掲示したものがありますので、お伝えいたします。



3年生の作品です。「版画」ですが、色鮮やかな作品が並びます。子供たちの発想はとても豊かで、それぞれに工夫がなされています。



5年生の作品です。針金を使ったアート作品が並びます。針金を土台に固定させるのが難しかったようで、様々な工夫をしながら固定し、完成させていました。



6年生の木版画は、力強さを感じます。自分の一番好きな場面を表現しています。さすが6年生です。とてもしっかりと彫り進め、版を刷ることができています。



左写真は6年生の自主学習です。学んだことや学びたいことをノートに記録し、学びの足跡として残しています。右写真は1年生がいろいろなお花紙を使って描いた絵になります。発想が豊かなうえに色鮮やかで何度も見返したくなります。



スマイル学級の子供たちの版画や学習の記録になります。感じたことを素直に表現しています。粘り強くとても良くがんばっています。



情報委員会のクイズや放送委員会の豆知識など、委員会でも子供たちが張り切って掲示物を作り、友達を楽しませています。



栄養教諭が「長崎の郷土料理」養護教諭が「けがを減らすための工夫」について、掲示物を工夫して作っています。子供たちは立ち止まり、興味をもって掲示物を見ています。

毎日校内を回り、子供たちの様子を観察したり、掲示物に目を向けたりしています。そこには、学びに向かう子供たちの素直なまなざしや姿、掲示物に表れる子供たちの思いがあります。

畝刈小学校の子供たちは、教室の中で「学び方を学び」そして、学んだことを基に「自分を表現」できるように育てているように思います。これからも少しずつではありますが、学びを深める活動を通し、保護者の皆様や地域の皆様とともに、子供たちを支えていきたいと思ひます。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。